

fidataHFAS1-S10 の活用(37) (HP 収載)

–DAC との USB 接続–

1. はじめに

これまで fidataHFAS1-S10 から USB DAC への送り出しは Brooklyn DAC+を主に実施してきましたが、fidataHFAD10-UBX の導入(17)で報告しましたように不具合がでましたので、その後は micro iDSD BL に代えています。今回、DAC を城下工業の SWD-DA20 に代えてみます。

2. SWD-DA20 との USB 接続の試聴計画

fidataHFAS1-S10 からの micro iDSD BL への送り出しを SWD-DA20 に代えるだけのことですが、再生経路の詳細を下記のようにします。

fidataHFAS1-S10 収納ファイル音源

fidataHFAS1-S10→(USB アクライザー)→SWD-DA20→TruPhase

CD 再生

fidataHFAS1-UBX→(USB アクライザー)→fidataHFAS1-S10

→(USB アクライザー)→SWD-DA20→TruPhase

Spotify Connect

ルーター→(OPT ISO BOX)→スイッチングハブ→(LAN iSilencer)

→fidataHFAS1-S10→(USB アクライザー)→SWD-DA20→TruPhase

なお、音質対策として次のような対策をとります。

SWD-DA20 には GPS-777 から 44.1KHz のクロックを入力します。

SWD-DA20 の電源は iPower とし、DC ラインには Petit Susie Solid State を経由させます。



上段：SWD-DA20 下段：GPS-777

音源は下記を試聴します。

fidataHFAS1-S10 収納ファイル音源

ラモー・ロワイエ・デュフリ クラブサン作品集(11.2MHzDSD)

大木和音(チェンバロ)

ヘンリック・ヴィエニャフスキ ヴァイオリン協奏曲第1番嬰へ短調 op. 14
(5.6KMHzDSD・BPODCH録音)

HIMARI (ヴァイオリン)

セバスティアン・ヴァイグレ指揮ベルリンフィル

モーツァルト バリエーション&ソナタ(44.1KHzWAV・CDリッピング)

稲岡千架(ピアノ)

HFAD10-UBX から再生する CD :

evidence evcd015

ベートーヴェン チェロソナタ集

グザビエ・フィリップス (チェロ)

フランソワ・フレデリック・ギー (ピアノ)

ABC ABC-SH9800

音楽の花束 (弦楽アンサンブル曲集)

ソフィアゾリステン

Spotify

バッハ リュート組曲

Alberto Crgunola (リュート)

ヴィヴァルディ チェロ協奏曲

Harriett Crijgh (チェロ)

Amsterdam Sinfonietta

3. SWD-DA20 との USB 接続の試聴結果

fidataHFAS1-S10 収納ファイル音源の再生では、11.2MHzDSD、5.6KMHzDSD、44.1KHzWAV のいずれも外部クロック入力働いて再生可能であり、問題なく再生せきました。

11.2MHzDSD のクラブサン作品集は、演奏会で聴くお馴染みの曲もあり、それらが 11.2MHzDSD のクロック精度を活かして再生されますので、まるで眼前でチェンバロが演奏されているようです。

5.6KMHzDSD のヴィエニャフスキのヴァイオリン協奏曲第 1 番は、これも 5.6KMHzDSD のクロック精度を活かして再生されますので、ベルリンフィルデジタルコンサートホールの PC 経由あるいは DMR-UBZ1 経由のストリーミング再生と聴き間違ふかのようなヴァイオリンの音色とオーケストラのサウンドのリアルさです。

モーツアルトのピアノのバリエーション&ソナタ集は、ベッヒシュタインの優雅な響きがそのまま聴こえてくるようです。

これら fidataHFAS1-S10 収納ファイル音源の再生では、SWD-DA20 への GPS クロック入力と再生経路の USB アキュライザーなどの効果が発揮されているようです。HFAD10-UBX からの CD 再生では、ベートーヴェンのチェロソナタは、ピアノのアタック感も十分で響きは豊かで、チェロの胴鳴りは堂々としています。

ソフィアゾリステンは、弦は艶やかにコントラバスの量感も十分です。

これら CD の再生では、SWD-DA20 への GPS クロック入力と二つの再生経路の USB アキュライザーなどの効果が発揮されているようです。

Spotify のバッハのリュート組曲の再生では、リュートのピックと胴鳴り、さらには余韻もリアルに表現されています。

Spotify のヴィヴァルディのチェロ協奏曲の再生では、チェロの胴鳴りも豊かで、バックのバロックアンサンブルは歯切れよく、通奏低音も明瞭です。

これら Spotify の再生では、SWD-DA20 への GPS クロック入力と再生経路の USB アキュライザーや LAB 受信経路の LAN iSilencer や OPT ISO BOX など、一連の対策の効果が発揮されているようです。

4. まとめ

fidataHFAS1-S10 は、これまでの DAC と同様に SWD-DA20 を認識し、GPS-777 からのクロックを入力や、SWD-DA20 の電源対策や USB アキュライザー、LAN iSilencer、OPT ISO BOX など一連の対策が効果を発揮し、fidataHFAS1-S10 収納ファイル音源の再生、HFAD10-UBX からの CD 再生、Spotify の再生のいずれに対

しても、これまでにない音質での再生が発揮されました。

以上